

時間短縮

新潟県

国道8号糸魚川東バイパス(梶屋敷～大和川間) ・平成22年3月開通

住民生活
地域社会

都市計画道路の整備と連携した供用で交通渋滞を大きく改善

- ・国道8号に交通が集中し、朝・夕ピーク時に最大3kmを超える大渋滞が発生。
- ・糸魚川市街地に連絡する都市計画道路の整備と連携した部分供用で、国道8号現道部の交通量は約2割減少し、交通渋滞が大きく改善。
- ・これにより、日常生活圏中心都市や高次医療施設へのアクセス性の他、バス路線の利便性が大きく向上。



最大約3,300mの渋滞

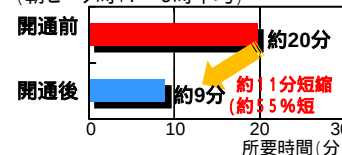


最大約100mの渋滞に改善

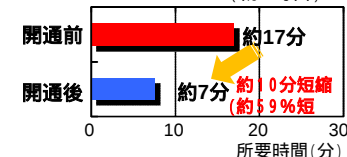


- ・日常生活圏中心都市へのアクセス性向上
【能生方面から糸魚川市街地】
- ・バスの利便性向上
【中浜バス停→前川バス停間】

浦本駅前→押上西交差点間の所要時間
(朝ピーク時: 7～9時平均)

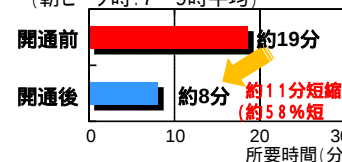


(朝8時台)

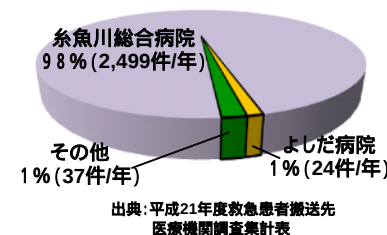


- ・高次医療施設へのアクセス性向上
【能生方面から糸魚川総合病院】

浦本駅前→糸魚川総合病院間の所要時間
(朝ピーク時: 7～9時平均)



- ・糸魚川地域からの救急搬送先



交通量分散化と改善



東バイパスが効果

開通1カ月で調査

平成22年5月26日 上越タイムス
(株式会社上越タイムス社提供)